

玉里地区小中一貫教育学校

【第9号】

**建設準備委員会だより**

このたよりは、玉里地区の小中一貫校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第9回建設準備委員会の様子をお送りします。

**第9回建設準備委員会を開催**

12月21日(水)に第9回建設準備委員会を開催しました。今回の委員会では、以下のことについて協議を行いました。

**【議事内容】**

- (1) 施設整備方針について
- (2) 配置構成計画について

**施設整備方針について**

小中一貫教育の計画、新しい学校づくりのためのアンケートを基にした施設整備方針案が示され、協議を行いました。概要は以下のとおりです。

## ○施設整備方針案

## &lt;テーマ&gt;

豊かな自然環境の中で真剣な瞳と輝く笑顔があふれる学び舎

**1. 一貫した教育活動と多様な展開を実現する学校**

子供達にとって、この学校は心身ともに大きく成長する義務教育の9年間の学び舎となります。児童生徒の成長を育み、多様化する教育内容への対応、健やかな体づくりの推進など、長期を見通した良質な教育環境を整えます。

- ① 9年間の連続した学びに適した効果的な施設整備
- ② ゆとりある教室の整備
- ③ 主体的に学ぶための学習空間づくり
- ④ 情報化社会に対応した情報環境の整備
- ⑤ 地域とともに育む学校

**2. 明るく笑顔のたえない楽しい学校**

学校は児童生徒にとって、学習の場だけでなく、生活の場としての機能を有することから、児童生徒の活気があふれ、心身ともに健康な学校生活を送ることができる環境とします。

- ① さまざまな交流を創出する施設
- ② 安全で人に優しく使いやすい施設

**3. 玉里地区の豊かな自然環境と共存する学校**

玉里地区の豊かな自然環境を活かした施設整備を行い、周辺景観と調和した学校環境を整えます。

- ① 快適な空間づくり
- ② 省エネルギーや環境教育に対応したエコスクールの整備

**4. 安全性に配慮した安心できる学校**

防犯性・防災性を備え、安心して学校生活を送ることができる環境を整えるとともに、緊急時に児童生徒や地域住民等の生命を守ることのできる安全な学校とします。

- ① 防災に配慮した施設
- ② 目の行き届きやすい施設
- ③ 安全な施設の整備

**配置構成計画について**

配置構成計画の案が示され、協議を行いました。概要は以下のとおりです。

## ○現状敷地（玉里中学校・玉里小学校）の概要

玉里地区のほぼ中央、県道紅葉石岡線から市道を上った左手に玉里中学校、右手に玉里小学校が位置している。

## &lt;玉里中学校&gt;

学校敷地～東側市道	高低差あり	【校門付近：同じ高低 《校門以南》	学校：高，市道：低 《校門以北》	市道：高，学校：低
〃 ～西側隣地・市道	〃	【学 校：高，隣地・市道：低		
〃 ～南側隣地	〃	【学 校：高，隣 地：低		
〃 ～北側隣地	〃	【隣 地：高，学 校：低		
グラウンド～既存校舎	〃	【校 舎：高，グラウンド：低		
〃 ～テニスコート	〃	【グラウンド：高，テニスコート：低		



現状敷地図

## &lt;玉里小学校&gt;

学校敷地～東側市道	高低差あり	【学 校：高，市 道：低
〃 ～西側市道	〃	【学 校：高，市 道：低

## ○配置計画案の概要

## ①施設規模

施設規模は、玉里地区の児童生徒数に応じた学校規模について検討し、児童生徒数等、長期的な展望を考慮した上で、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備します。基本構想では、今後、建設計画を進行する上で、ベースとなる実現可能な整備内容を提示します。

想定する学級数：学級数22（普通学級18，特別支援学級4）

## ②配置条件

- ・校舎等は必要十分な大きさを確保し、教育活動、運動、安全等に留意して配置します。
- ・既存体育館を有効的に活用できるよう配慮します。
- ・駐車スペースは、教職員及び来客用の必要台数を確保します。
- ・グラウンドは、児童生徒が十分に運動できるよう、200mトラックを確保します。
- ・通学路等を考慮し、安全性に配慮した動線を確保します。

## ③配置案

A-1案：既存中学校校舎	南側増築	A-2案：既存中学校校舎	西側増築
B-1案：既存中学校敷地	東側配置	B-2案：既存中学校敷地	南側配置
B-3案：既存中学校敷地	西側配置		

## ○委員の主な意見

- ・学校側からの教育的な要求を教えてください。
- ・現玉里小学校側に校舎を建設した場合の案も提示してほしい。
- ・各配置案の概算費用を示してほしい。
- ・校舎の構造はどのようになるのか、耐用年数はどのくらい違うのか。
- ・既存校舎を使用した場合のデメリットを示してほしい。
- ・既存校舎を使用した場合は実際に使用できる期間を示してほしい。



## ○準備委員会の方向性

今回の準備委員会において、上記の意見に関する資料等を追加する。それを基に引き続き協議を行う。

※議事録は、市のホームページ（以下のURL）で公開しています。  
<http://city.omitama.lg.jp/8106.html>



次の建設準備委員会は、2月2日の開催を予定しています。委員会は自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

発行：玉里地区小中一貫教育学校建設準備委員会

（事務局）小美玉市教育委員会  
 施設整備課 学校づくり推進係  
 〒311-3423 小美玉市小川4-11  
 電話 0299-48-1111（内線2212・2216・2217）  
 Eメール shisetsu@city.omitama.lg.jp